



# 大陽日酸株式会社による『川崎臨海部でのCO2フリー水素充填システム構築に向けた取組』 が始まります

大陽日酸株式会社(本社:東京都品川区、CEO:市原 裕史郎)が、川崎水江事業所(川崎市川崎区水江町 3-3)において、太陽光発電による再生可能エネルギーを活用して水素を製造し、事業所内において燃料電池フォークリフト\*1で活用する、事業所内での一貫したシステム構築を行うこととなりました。

本日、大陽日酸株式会社により、当該システムの設置に関して環境省の補助採択\*2を受けたことについて、プレスリリースがありましたので、お知らせいたします。

川崎市では、平成27年3月に「水素社会実現に向けた川崎水素戦略」(以下、「川崎水素戦略」という。) を策定し、水素エネルギーの積極的な導入と利活用による「未来型環境・産業都市」の実現を目指して、 水素・燃料電池に関するリーディングプロジェクトを創出・推進しています。

今後、この事業を川崎水素戦略のリーディングプロジェクトに位置付け、事業の推進支援や社会認知度 向上など、連携した取組を進めることで、川崎臨海部における水素供給体制の構築や燃料電池フォークリフトの普及など、水素社会の実現に向けた取組拡大に繋げてまいります。

- ※1 トヨタエルアンドエフ神奈川株式会社があらかじめ環境省及び神奈川県の助成を受けた燃料電池フォークリフトを、大陽 日酸株式会社がリースして使用
- ※2 平成30年度二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金(再エネ水素を利用した社会インフラの低炭素化促進事業) 「地域再エネ水素ステーション導入事業」

添付資料 大陽日酸株式会社 ニュースリリース文 2枚

問い合わせ先 (川崎水素戦略について) 川崎市臨海部国際戦略本部臨海部事業推進部 電話 044-200-2095 担当 間島

(水素充填システムについて) 大陽日酸株式会社 管理本部広報・IR部 電話 03-5788-8015 担当 鎌田、田代

# News Release



2019年3月12日

# 当社川崎水江事業所における CO2 フリー水素充填システム設置に関するお知らせ

大陽日酸株式会社(社長 CEO: 市原 裕史郎)は、環境省より補助金の採択を受け、当社川崎水江事業所に、再生可能エネルギーを利用したオンサイト型  $CO_2$  フリー水素充填システムを設置するプロジェクトの実行を決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. プロジェクト概要

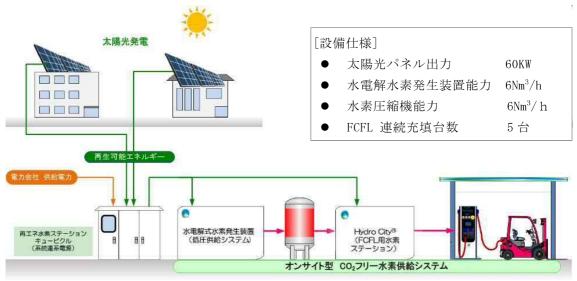
川崎水江事業所は、川崎市臨海部工場エリアに位置します。本プロジェクトでは、川崎市が推進する「水素社会の実現に向けた川崎水素戦略」のもと、中規模オンサイト型充填基地のモデルとして、太陽光発電による再生可能エネルギーを活用し、燃料電池フォークリフト(FCFL)の事業所内運用まで、一貫したシステムを構築いたします。

FCFL 用の再エネ水素ステーションは、環境省が公募した「平成 30 年度 二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金(再エネ水素を利用した社会インフラの低炭素化促進事業『地域再エネ水素ステーション導入事業』)」を受けて建設・設置し、2019 年 12 月の完成を予定しております。

また、運用する FCFL については、トヨタエルアンドエフ神奈川株式会社殿が環境省の「水素社会実現に向けた産業車両等における燃料電池化促進事業」および神奈川県からの助成を受けた FCFL をリース契約し、事業所内で運用いたします。

### 2. システム概要

川崎水江事業所内の社屋屋上に設置する太陽光パネルから得られた電力を利用し、水電解式 水素発生装置にて発生させた水素ガスを、事業所内の FCFL 動力源として使用いたします。



大陽日酸株式会社 川崎水江事業所構内

環境省「地域再エネ水素ステーション導入事業」エリア

## 3. 今後の予定

「地域再エネ水素ステーション導入事業」では、再生可能エネルギーによる CO<sub>2</sub> フリー水素 の発生から FCFL への充填・運用までを行い、エネルギー起源二酸化炭素の抑制に貢献すると ともに、地域社会への水素の普及拡大、社会受容性向上の一環として、本事業を活用していきます。

本件に関するお問い合わせ 大陽日酸株式会社 東京都品川区小山 1-3-26 管理本部広報・IR部 鎌田・田代 TEL:03-5788-8015